

役員選任に係る透明性の確保について

- 1 一般財団法人日本航路標識協会は、役員の人選に当たり、透明性、客観性をこれまで以上に確保するために、有識者による「役員候補者選考委員会」を設置している。

今回、平成27年6月15日開催した同委員会において、理事候補者2名を選考し、同日開催した平成27年度定時評議員会へ推薦した。

同評議員会では、全員異議なく同理事候補者を理事に選任することを承認した。

- 2 評議員会で選任された下記理事が、第9回理事会において専務理事に選定された。

- ・氏名 池田 保
- ・年齢 66歳
- ・就任年月日 平成27年6月15日
- ・前職 一般財団法人日本航路標識協会 専務理事
- ・選考理由

池田 保氏は、これまで日本航路標識協会において、専務理事として当協会の運営の円滑な推進にその手腕を発揮してきた。これらの手腕は、これからの当協会の健全な運営を推進していく上で必要不可欠なものであり、当協会の理事（専務理事）として大いに期待できる。

- 3 評議員会では、下記の理事が常勤の理事に選定された。

- ・氏名 高岡 信男
- ・年齢 64歳
- ・就任年月日 平成27年6月15日
- ・前職 一般財団法人日本航路標識協会 関西支部長
- ・選考理由

高岡 信男氏は、平成23年5月から日本航路標識協会の関西支部担当部長及び支部長として当協会関西支部の事業運営の円滑な推進にその手腕を発揮してきた。これらの手腕は、これからの当協会の健全な運営を推進していく上で必要不可欠なものであり、強いリーダーシップを発揮し、当協会の常勤の理事として大いに期待できる。